

令和4年度 学校評価(自己評価及び学校関係者評価) 角館高等学校全日制課程

	1	2	3	4
項目	学習指導について	生徒指導について	進路指導について	特別活動について
今年度の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎・基本の徹底と個に応じた学習指導の充実を図る</li> <li>○自ら学ぶ力の育成</li> <li>○学び合いにより論理的な考え方を育成する指導</li> <li>○資料の読解力、論理的思考力、表現力の育成</li> <li>○総合的な探究の時間(D-Time)の実践による生徒の「育てたい資質・能力」の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○品位のある整容と態度、公共の場でのマナーの徹底</li> <li>○交通ルールの遵守、安全指導の徹底</li> <li>○自己管理能力の育成(情報モラルの高揚、携帯電話・スマートフォンや貴重品等の管理)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進路意識(進学・就職)の高揚と雰囲気作り</li> <li>○生徒の自己管理を促し、将来の職業を見据えた指導・キャリア国際部との連携</li> <li>○家庭学習の充実・徹底・コロナ対策・共通テスト対策</li> <li>○面接指導の充実・進路実現のための個人指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒会活動や委員会活動の円滑な運営と部活動の強化</li> <li>○生徒が主体的・自主的に活動できる場をつくる</li> </ul>
実施状況・達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3年間のD-Time指導計画は立案できた。評価に関しては1年生のルーブリック評価表を作成し、試行錯誤しながらも観点別評価を実施する見通しが立った。(探究部)</li> <li>○朝学習、週末課題、またスタディサプリの動画配信等で基礎固めの徹底を促し、弱点補強課題を提供してその克服に努めた。長期休業中には学習計画を立てさせ、模試対策にも取り組ませた。(1年部)</li> <li>○週末課題で一定の学習時間を確保した。考査前学習会を開き生徒へ学習指導を行った。冬期補習では進路に応じて外部の指導者の講習会などを行った。(2年部)</li> <li>○スタディサプリを上手に利用して自分に必要な学習に取り組む姿も見られた。(3年部)</li> <li>○1年言語文化で扱う古典文法を基本的なものに厳選し定着を図った。(国語科)</li> <li>○各教員が電子黒板などを有効に使用しながら授業を行うことができたが、S教室や弘道館などを使用する場合、なかなかこれらを利用できなかった。(地歴・公民科)</li> <li>○電子黒板やタブレットが教室にあることで手軽に動画や写真の提示ができた。(理科)</li> <li>○全員合格させるハードルテストを実施し、生徒全員がわかるまで指導した。週末課題では、自分で解くべき問題を考えさせる(選択させる)ことによって主体性を身に付けさせようとした。(数学科)</li> <li>○各種目における到達目標の設定と、スキルテストの実施により、生徒が主体的に学習・運動に取り組むことができた。(保健体育科)</li> <li>○基礎基本の定着を図るため、知識のインプットと音読活動やリテリング、Q&amp;Aなど、言葉が発するアウトプット活動をバランス良く授業に盛り込むことができた。(外国語科)</li> <li>○課題研究ではタブレットを使用して教室を分かれて、資格取得・ビジネスプランニング・ツアープランニング・商品開発等のそれぞれの班活動を行った。(商業科)</li> <li>○ICTを活用し制作の振り返りを行った自分たちの演奏の様子を撮影して振り返る活動も行った。(芸術科)</li> <li>○自分の現在の生活や、将来自分を取り巻く環境で予測される事柄について、深く考えさせることができるように、授業内容の精選や教材の工夫、授業展開の工夫などを行った。(成年年齢引き下げに伴う消費者教育や金融教育)(家庭科)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○始業式や衣替えの時期に各学年毎に整容指導を実施した。列車乗車マナー指導は中止となったが、祭典時(観桜会、角館のお祭り)の町内巡視は実施し、生徒の規範意識を高めることができた。</li> <li>○春秋の街頭指導・交通安全教室を実施した。業者による自転車点検は断られたため、交通安全委員会と協力して、ステッカー・施設等のチェックを行い、防犯・事故防止の意識を高めることができた。</li> <li>○終業式や学年集会でスマホ等の使い方に関して注意喚起をした。いじめ防止アンケートは2回実施し、教頭や学年部、いじめ防止対策委員会の協力の下、迅速に対応することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○昨年に引き続きオンラインによる大学模擬講義を24の講座実施。生徒の進路意識の高揚、教養の幅を広げるとい目標はある程度達成できた。1年生の大学訪問を9月に実施。年間行事として組み込んでいなかった分スタートが遅れたこともあり訪問大学数は限られたが、1年生の早い段階から大学のイメージはもたせることができた。</li> <li>○保護者による就職模擬面接はコロナの影響で行わず、中小企業の経営者と校長・教頭による模擬面接を実施した。緊張感があり、有益な助言をもらえるよい機会となった。</li> <li>○Classi・スタサブとも十分に活用できたと言いがたい。課題配信、ポートフォリオ的な活用についてはどちらもある程度機能させることができたが費用対効果があるかは疑問。</li> <li>○今年度のチューター制は、3年部が志望動機を担当して、全職員が面接・小論文の担当と役割分担を明確にした。結果的には、国公立の推薦・総合型の合格者数は例年通りと変わらず、ある程度機能は果たしたが、担任の負担は確実に増えた。今年度も職員の小論文研修会を実施、来年度以降も継続して実施していきたい研修制度といえる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各行事の企画・運営を安全面に考慮しながら、次の行事を実施した。</li> <li>4月 生徒会入会式、生徒会委員会、応援歌練習(屋外)、生徒総会</li> <li>5月 県南・全県総体及び野球大会壮行式(屋外)</li> <li>6月 角高祭</li> <li>7月 秋田駒ヶ岳登山(1年生)</li> <li>8月 球技大会(3日間実施)</li> <li>9月 運動会</li> <li>10月 芸術鑑賞、生徒会役員選挙</li> <li>11月 生徒会委員会活動</li> <li>2月 スキー教室(1・2年生)</li> </ul>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3年では2年の探究活動の成果を論文にまとめ、それを進路活動に活用したことで進路目標の達成につながることが成果である。(探究部)</li> <li>○Classiで配信された情報をもとに家庭学習に取組ませることができた。(2年部)</li> <li>○スタディサプリでは動画配信だけでなく、到達度テストの結果に伴って個々の生徒の学力に合わせた運動課題配信により、個に応じた指導ができた。(1年部)</li> <li>○継続して行われた研究実践を科内で共有し検討できたことは今後の指導につながる有意義な研修となった。(国語科)</li> <li>○新しい科目では、特にICTが活用しやすい環境であった。来年度以降も是非活用していきたい。(地歴・公民科)</li> <li>○自主的にスタディサプリの課題に取り組む姿が見られた。(数学科)</li> <li>○新しい評価の在り方は今後も継続して検討すべきだ。(理科)</li> <li>○球技やダンスの授業においてタブレット端末を効率的に取り入れた授業が展開できた。(保健体育科)</li> <li>○鑑賞の授業を通して他者の考えに触れ、多様な表現や考えを知ることで幅広い可能性に気づき、自他の見方や感じ方の相違などを理解し他者の考えを尊重する態度も養えた。(芸術科)</li> <li>○ペアワークを多用することで英語に向かうハードルが低くなり、活気が出てきた。(外国語科)</li> <li>○消費者教育や金融教育について、指導者側の研修が必要であると感じた。外部機関との連携も必要。(家庭科)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大きな問題行動はなかったが、整容面等で注意を受ける生徒が多く、全職員で取り組む必要がある。</li> <li>○保護者の方や交通安全委員の協力の下、街頭指導等を行ったので、防止策を考えていかなければならない。</li> <li>○スマホ等の不適切な使用など、依然としてルールを守らない生徒が多い。それがトラブルにつながっているケースが見られた。傘の取り違えや盗難によるトラブルの報告はなかったため、場所を指定した傘立てが効果的であった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進路講演会や大学模擬講義などのイベントでは生徒の進路意識を高める目標はある程度達成できた。これらのイベントは職員負担も大きいので、業者に仲介してもらうことで職員の負担も軽減される。今後も無理なく実施できるようなシステムを構築していきたい。</li> <li>○大学模擬講義や夏の講習会でオンラインによる講座を実施したが、どうしても講師と生徒間に距離感があるのでできるだけ生の講義を受けさせたい。</li> <li>○就職・公務員の成績は良好であった。学年部を中心に進路指導部とうまく連携がとれて、指導が適切だったといえる。</li> <li>○推薦・総合型の入試の結果は例年並みだった。チューター制も一助になったようであるが、生徒の学力を考えると、もっと合格者を増やせるような指導が必要である。</li> <li>○1年生の大学訪問や土曜講座は年度が始まってからの指導になってしまい、最大限に効果が発揮できたとはいえない。計画性をもって実施していきたい。</li> <li>○一番の課題は、生徒の学力の低下である。入学時の全体的な学力低下がここ数年続いているが、入学時上位の生徒の学力も伸び悩んでいる。各学力層ごとに適切な手当てをしていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今年度も感染症に注意しながら安全面に配慮し各行事を実施することができた。特に秋田駒ヶ岳登山を7年ぶりに復活できたことは喜ばしく、コマクサを見ながら校歌「駒草」、校是「駒草精神」を実感しながら、仲間と共に協力し合いながら実施することができた。</li> <li>○各行事において、生徒が主体的に取り組めるよう生徒会、委員会、職員と連携を深めながら実施していきたい。</li> </ul>
評価	B	B	B	B
次年度への提言	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年で初めて取り組む内容が多く、計画・実施に伴う業務を遂行する上で個人に頼る部分が多かったのはやむを得ない。次年度からは役割分担を明確にしながら組織的に対処できるようにしたい。(探究部)</li> <li>○スタディサプリなどの教育ICTサービスを全職員が効果的に活用できるように研修会を実施する。(3年部)</li> <li>○理型選択者へ「文学的文章」学習の効果的な保障の手立てをする。(国語科)</li> <li>○継続してハードルテスト、週中課題を実施し、生徒全員の成績を伸ばすようにする。(数学科)</li> <li>○ICTそのものが学力向上につながるのではなく、授業を円滑に進めるためのツールの一つと考えると非常に手軽で有用である。(理科)</li> <li>○論理的思考を養うためには1年生から段階的、計画的に指導する必要がある。(外国語科)</li> <li>○社会人講師の活用(調理、着付け、消費者・金融教育)(家庭科)</li> <li>○地域との連携などを活用し、学びの多い授業を展開していきたい。(芸術科)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全職員による指導の徹底を促す。</li> <li>○スマホの使い方・ルールに関する指導の継続。</li> <li>○情報モラル(図書教育情報部と連携)に関する講演等の実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年間当初にしっかりと年間計画を作成すること。</li> <li>○個別の学習指導や個々の面談を繰り返し、生徒の実態を把握し、生徒個々の実情に合わせた指導を行うこと。</li> <li>○土曜学習会や特別講座を積極的に活用すること。</li> <li>○入試の過去問や受験レポート等を今後の指導に生かせるようにデータの整理し、蓄積すること。</li> <li>○チューター制を利用して組織的に一人一人の受験を支えるために各学年でこの制度の利用の仕方を議論し有効に活用すること。</li> <li>○共通テストにかわり3年経過。本校のような学力層にとっては厳しいテストになったことは明らか。各科での分析・対策は必須である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校行事等の在り方を見据えながら、計画や準備を早め、生徒会や委員会が主体的・自主的な運営と活動の機会を模索しながら増やしていきたい。</li> <li>○特別活動におけるホームページの更新を充実させ、生徒の活動を保護者を始め地域住民(中学生)に広めていきたい。</li> </ul>
学校関係者の御意見・御感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>○能力差の大きい集団にあつては、年度当初にスタディスキルを学ばせるなどして主体的に学ぶ習慣や意欲をさらに高める取組が望まれる。</li> <li>○昨年、一昨年よりもオープンキャンパスなどへ参加でき、より良い成果が出ているものと感じています。</li> <li>○A、Bの評価が合計8割を超えており概ね満足と思われる。その中で、生徒アンケートNO.11「教師は生徒の習熟度を常に把握し、一人一人にきめ細かい対応をしてくれていますか。」の数値が低いのが気になった。</li> <li>○1年次のかわりが大切と思う。</li> <li>○生徒の学力向上のため、様々な工夫を凝らして取り組んでいる。それぞれの生徒は希望の進路へ夢と希望をもって努力している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○SNSの利用マナーや他者に対する気遣い等、日頃のこまめに促すべき細やかな指導の継続に努めてほしい。</li> <li>○品行方正と見受けられる。</li> <li>○A、Bの評価が合計8割を超えており概ね満足と思われる。生徒アンケートNO.21「学校は、事故や災害、伝染病など万が一の場合に対応する体制を整えていると思いませんか。」で「わからない」と答えた生徒が全校で46名いる。説明が不十分と思われる。</li> <li>○情報モラルの指導については、系統的な指導が必要であり、小中高で情報共有する機会があるとよい。</li> <li>○挨拶や感謝の言葉、整容面での基本的な生活マナーが身につけていない現象は一般的課題であるが、絶対してはならないいじめや飲酒、喫煙等を守ることは生徒の義務です。幸い大過なく品行方正な角高生である印象であり、今後も油断することなく明るく楽しい学校生活が送られるよう祈ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学力差の大きい生徒集団の実態や入試形態の多様化等に応じ、個を重視する指導の必要性が一層高まっているように思われる。</li> <li>○今年も素晴らしい結果が出ることを期待しています。</li> <li>○A、Bの評価が合計8割を超えており概ね満足と思われる。その中で、2年生の否定的数値が気になった。</li> <li>○きめ細かく進路意識の醸成と、的確な進路のために学校は取り組んでおり敬意を表します。本人の希望や適性、能力等を考慮しながら進路選択の指導等、教員は学力向上に大きな責任と努力が課せられていることに気づかれます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○7年ぶりの駒ヶ岳登山や学校祭を通じ、生徒の企画力や主体性、自主性が一層高まったものと思われる。</li> <li>○駒ヶ岳登山を実施できてよかった。コロナ禍でも他の行事も無事に実施できてよかった。</li> <li>○駒ヶ岳登山が復活できてよかった。今後も継続することを願う。</li> <li>○A、Bの評価が合計7割を超えており概ね満足と思われる。ただ4項目の中で一番数値が低く、特に3年生を中心にコロナ禍で行事が中止になったことから、もっとやりたかったのだと思った。</li> <li>○特色ある活動や地域に根差した活動をぜひ継続してほしい。</li> <li>○部活動は大活躍です。全校生徒による「文芸祭」を提案したい。詩や俳句、川柳、短歌、読書感想文を募るなど思索を深めること。言語能力を高めて、人生や自己を見つめ直すきっかけとなるかもしれません。</li> </ul>
評価	BAABAABBA	BAABAABBA	BAABAABBA	BAABAABBA
学校運営関係者全般の御意見・御感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校評価アンケート(生徒・保護者)の結果がやや低下した点が気になったが、生徒・保護者の期待がそれだけ大きいことのと表れとも受け取れる。進路希望を含め多様な生徒への丁寧な指導は、大いに評価されるべきものと思われる。引き続ききめ細かな指導をお願いしたい。</li> <li>○少子化が進み角館高校も定員割れがあるようだが、角館高校に入りたいという魅力のある科を新設すること等を考えるべき時に来ているのではないかと。文武両道の角館高校を前面に出してばかりでは将来生き残れないのではないかと考えます。</li> <li>○コロナ禍で先生方も大変だったと思う。来年度は生徒の皆さんのびのびと学校生活を送ることができることを願っております。保護者のアンケートにありましたが、角館高校らしきとして、日本の文化や武道などを大切に、それを広く発信できる学校であってほしいです。</li> <li>○気になる項目については詳細に調べたほうがよい。</li> <li>○保護者の数値と教員の数値で最も差があるのは説明の部分である。学校側は満足度が8割を超えているが保護者側は「足りない」「分からない」の数値が3割を超えている。小中学校では学校報や学年報、学級報を週一回保護者に出している。そこまでの情報提供は厳しいが工夫は必要である。</li> <li>○PTA活動の活性化については、教員側も保護者側も課題として捉えており改善策が求められる。</li> <li>○保護者も生徒も学習に対して、もっときめ細かい対応、習熟度に関して改善を望んでいる。角館高校は学力差が大きく、どこに視点をあてて授業を行うのが難しいが、習熟度別やコース別など一層の工夫が必要である。</li> <li>○明らかになった成果と課題を全職員で共有し、この後の共通実践に生かしてほしい。</li> <li>○通信機器の使い方が課題となっている。生徒はもちろん、保護者も交えて解決に取り組んでいただきたい。</li> <li>○保護者、生徒によるアンケート調査の結果が昨年度よりほとんど数値が下がっている。コロナ禍が続き、学校行事や授業が思うように実施されず不完全燃焼として蓄積され、その反動としての結果で現れたのでしょうか。コロナ禍にあって教育現場における係各位の皆様方に感謝いたします。</li> </ul>			



# 令和4年度 生徒による学校評価アンケート

令和4年12月実施

※数値はA「とてもそう思う」B「まあまあ思う」の合計%

項目	番号	評価内容	R04	R03	R02
学校の説明	1	学校は、教育目標や教育方針について、分かりやすく説明していると思いますか。	80.1	87.1	86.0
	2	学校は、学習や行事、活動の予定について日ごろから十分説明していると思いますか。	87.6	89.7	89.5
	3	学校は、学校のよさや特色について、保護者や地域にも十分説明していると思いますか。	70.4	79.9	82.3
HR経営	4	教師は、人間関係を大切にし、いじめのないクラスづくりに心がけていると思いますか。	81.7	88.9	88.5
	5	教師は、規律あるクラスづくりをしていると思いますか。	88.1	95.8	92.7
	6	教師は、誰にでも公平に接し、相談などにも真剣に対応してくれますか。	81.8	86.2	85.7
	7	教師は、クラスにトラブルがあったとき、適切に対応してくれますか。	84.7	91.8	89.2
	8	教師は、学習や行事に対してやる気を起こさせる雰囲気をつくっていると思いますか。	86.6	92.4	89.2
授業や学習	9	教師は、1時間ごとに目標や課題をはっきりさせた上で授業を進めていますか。	91.4	97.6	96.9
	10	教師は、生徒の理解を助けるために、分かりやすい授業を工夫していますか。	87.9	94.7	93.2
	11	教師は、生徒の習熟度を常に把握し、一人一人にきめ細かい対応をしてくれていますか。	72.1	81.9	80.6
	12	教師は、授業において考える場面や話し合う場面、発表する場面を設定していますか。	95.8	98.0	97.4
	13	教師は、取り組みやすい内容や量の宿題や課題を与え、生徒の家庭学習を促していますか。	86.8	90.8	88.1
進路指導	14	教師は、進路指導の計画や内容を分かりやすく説明していますか。	87.4	93.5	93.2
	15	教師は、進路実現のために必要な資料や情報を十分提供してくれていますか。	91.2	95.8	89.2
	16	教師は、面談や補習、模試等を充実させ、進路実現に熱心に取り組んでくれていますか。	92.7	96.9	93.7
	17	教師は、様々な進路活動を通して、働く意義や学ぶ意義を考えさせる指導をしていますか。	89.2	91.8	89.7
生徒指導・危機管理	18	学校は、生活のルールを守らせるための指導に十分取り組んでいると思いますか。	89.6	94.2	92.1
	19	教師は、問題行動やトラブルに十分対応していると思いますか。	83.1	91.5	88.0
	20	学校は、生徒の安全を守るため、注意喚起や巡回指導等に十分取り組んでいると思いますか。	89.1	94.2	92.3
	21	学校は、事故や災害、伝染病など万が一の場合に対応する体制を整えていると思いますか。	80.7	88.0	85.5
特別活動	22	学校は、生徒が充実した学校生活を送れるような行事を計画し、実施していますか。	83.5	90.8	89.9
	23	学校は、部活動の活性化を図り、充実した指導ができるよう取り組んでいる。	81.9	88.4	89.4
	24	学校は、生徒会活動の自発性、自主性を補償している。	78.8	86.1	86.7
保健・教育相談	25	学校は、校舎内外の整備や美化活動に十分取り組んでいると思いますか。	84.5	89.7	90.8
	26	学校は、生徒の健康を維持するために必要な情報提供や指導に十分取り組んでいると思いますか。	87.0	94.0	93.9
	27	学校は、悩みがあったとき、親身に相談に乗ってくれますか	78.6	86.6	85.0
図書教育情報	28	学校は、ホームページを積極的に運用し、情報を公開していると思いますか。	67.6	75.4	75.7
	29	学校は、個人情報の保護や情報モラルの指導を十分行っていると思いますか。	87.5	90.4	88.8
	30	学校は、図書資料を充実させ、生徒の学習活動を積極的に支援していると思いますか。	78.6	86.7	86.4

# 令和4年度 保護者による学校評価アンケート

令和4年12月実施

※数値はA「とてもそう思う」B「まあまあ思う」の合計%

項目	番号	評価内容	R04	R03	R02
学校経営・総務	1	学校は、教育目標や教育方針について、十分説明していると思いますか。	74.8	80.8	82.4
	2	学校は、学習や行事などの教育活動の様子について、十分説明していると思いますか。	68.2	75.5	73.8
	3	学校は、学校のよさや特色を十分説明していると思いますか。	65.8	73.6	74.3
	4	PTA活動を通して、保護者と教師との相互理解や連携は深まっていると思いますか。	54.4	57.3	57.4
	5	学校は、保護者や地域の意見を十分聞いて、学校経営に取り入れていると思いますか。	60.9	66.5	66.5
	6	学校は、事故や災害、伝染病など万が一の場合に対応する危機管理体制を整えていると思いますか。	78.8	83.3	72.8
HR経営	7	教師は、人間関係を大切にし、いじめのないクラスづくりをしていると思いますか。	71.1	75.1	74.2
	8	教師は、規律あるクラスづくりをしていると思いますか。	77.3	78.7	80.4
	9	教師は、生徒の人権を尊重し、誰にでも公平に接していると思いますか。	69.3	72.0	75.6
	10	教師は、生徒や保護者からの相談に適切に対応していると思いますか。	79.2	79.6	80.3
	11	教師は、クラスの問題行動や不登校などに適切に対応していると思いますか。	61.8	63.7	66.7
	12	教師は、学習や行事に対して生徒の意欲を高める指導をしていると思いますか。	73.5	73.0	76.7
学習指導	13	教師は、授業において生徒の学力を高めるために、指導方法を工夫していると思いますか。	61.5	68.4	70.2
	14	教師は、生徒の学力を把握し、一人一人にきめ細かい指導をしていると思いますか。	56.6	62.4	63.1
	15	教師は、取り組みやすい内容や量の課題を与え、生徒の家庭学習を促していると思いますか。	64.0	71.5	70.2
進路指導	16	学校は、進路指導の計画や内容を分かりやすく説明していますか。	72.1	81.1	75.8
	17	学校は、進路実現のために必要な資料や情報を十分提供していると思いますか。	67.5	76.0	73.7
	18	学校は、面談や補習、模試等を充実させ、生徒の進路実現に十分取り組んでいると思いますか。	81.2	83.7	82.5
	19	学校は、様々な進路活動を通して、働く意義や学ぶ意義を考えさせる指導をしていると思いますか。	69.1	75.6	75.9
生徒指導	20	学校は、生徒に生活のルールを守らせるための指導に十分取り組んでいると思いますか。	77.2	79.7	78.4
	21	学校は、いじめなどの問題行動を未然に防止し、解決に向けて適切に対応していると思いますか。	54.9	62.1	62.7
	22	学校は、生徒の安全を守るため、注意喚起や巡回指導等に十分取り組んでいると思いますか。	72.9	73.7	78.4
特別活動	23	学校は、生徒が充実した学校生活を送れるような学校行事を計画し、実施していると思いますか。	76.6	80.9	81.8
	24	学校は、生徒に達成感を抱かせるような部活動の指導に取り組んでいると思いますか。	67.6	71.3	76.9
教育保健・相談	25	学校は、校舎内外の整備や美化活動に十分取り組んでいると思いますか。	76.5	80.8	82.4
	26	学校は、生徒の健康を維持するために必要な情報提供や指導に十分取り組んでいると思いますか。	75.9	78.9	79.4
	27	学校は、不登校や悩みなどに親身に対応し、教育相談体制も十分確立していると思いますか。	53.5	56.7	60.5
教育情報・図書	28	学校は、ホームページを積極的に運用し、情報を公開していると思いますか。	64.5	67.8	70.7
	29	学校は、個人情報の保護や情報モラルの指導を十分行っていると思いますか。	73.2	74.7	75.5
	30	学校は、図書資料を充実させ、生徒の学習活動を積極的に支援していると思いますか。	59.2	64.6	66.4